

年度「2019年度シラバス」、フォルダ「名古屋校舎-協定留学生（日本語コース）」

シラバスの詳細は以下となります。

ナンバリング			
科目名	日本語Ⅱ（文法・読解②）		
担当教員	山本 雅子		
対象学年		クラス	A
講義室	L704	開講学期	秋学期
曜日・時限	金1	単位区分	
科目種別		単位数	
準備事項			
備考			
テーマ Theme	初級後半レベルの文法・表現を学び、正しく運用杖字力を身につけよう。		
概要 Synopsis	可能形、意志形、やりもらい、使役形、使役受け身形、などの初級後半の文法項目を修得する。また、日常頻出する表現を学習する。		
到達目標 Aim	運用能力をつけることを目標とする。口頭練習、記述練習を繰り返すことにより、既習の項目を定着させ、新規に学習した項目とあわせて確実に運用できるようにする。		
授業形態 Class style	講義、グループ作業		
使用言語 Language(s)	1. <input type="checkbox"/> 日本語のみ Japanese only 2. <input type="checkbox"/> 日本語と外国語 Japanese and foreign language(s) 3. <input type="checkbox"/> 外国語（日本語以外）のみ Foreign language(s) other than Japanese		
アクティブ・ラーニング Active Learning	1. <input type="checkbox"/> PBL（課題解決型学習） Project-based learning 2. <input type="checkbox"/> ディスカッション、ディベート Discussion, Debate 3. <input type="checkbox"/> グループワーク Group work 4. <input type="checkbox"/> プレゼンテーション Presentation 5. <input type="checkbox"/> 実習、フィールドワーク Applied practice, Fieldwork		
内容・スケジュール Contents, schedule	第1回 第14課 あげる／くれる／もらう 第2回 第14課 ほしい、等 第3回 第14課 復習 第4回 第16課 ～てあげる／くれる／もらう 第5回 第16課 ～時 等 第6回 第16課 復習 第7回 第18課 自他動詞 第8回 第18課 ～と、等 第9回 第18課 復習 第10回 第20課 謙讓表現 第11回 第20課 ～ないで、等 第12回 第20課 復習 第13回 第22課 使役形 第14回 第22課 ～のに 等 第15回 まとめ・臨時試験		
準備学習・事後学習 Preparation, review	ワークブックは予習の段階で解答を書き込んでくること。また、授業で学習した文法項目は、できるかぎりその日のうちに使用してみるよう努力すること。		
学外授業 Outside activities	なし		
成績評価の方法と基準 Evaluation&criteria	臨時試験（50%）、課ごとの復習テスト（30%）、宿題（10%）、授業態度（10%）で評価する。		
定期試験期間中の試験実施方法 Exam period	1. <input type="checkbox"/> 定期試験期間中に筆記試験を実施する。An exam will be held during the exam period. 2. <input type="checkbox"/> 定期試験期間中に単位レポートを課す。A report must be submitted during the exam period. 3. <input type="checkbox"/> 定期試験期間中には筆記試験・単位レポートを実施しない。No exams or report are required during the exam period.		
テキスト Textbooks	『げんきⅡ』『げんきⅡワークブック』The Japan Times		
参考図書 References			
関連する科目、履修者への要望 など Requests,etc.			
リンク Link			